

令和三年度入学式 式辞

春の穏やかな光の中で色とりどりの草花が、まるで新入生を迎えるのを待っていたかのように、一斉に花を開き緑の芽を出しています。

十三名の一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんが入学してくる日を、先生方や二年生から六年生のお兄さん・お姉さん達は、ワクワクして待っていました。

さて、皆さんは今日から杉原谷小学校の一年生です。皆さんが一日も早くこの学校に慣れ、この学校を大好きになってくれるように、先生や後ろにいるお友達みんなでがんばっていくので、安心して毎日を送ってください。

それでは皆さんが立派な一年生になるために、四つのことをお話しします。

一つ目は、元気よくあいさつができる子になってください。朝は大きな声で「おはようございます」と言って学校へ来ましょう。また、助けてもらったときは「ありがとう」と、相手の目を見て言いましょう。あいさつができる子の周りには笑顔の花が咲きます。そして、お友達がたくさん増えていきます。

二つ目は、「お話が聞ける子」になってください。今の皆さんのようにお話をしている人の顔を見て聞くと良いですね。先生やお友達のお話を最後まで聞ける子は、早く新しいことを覚え、お勉強もしっかりできます。そして賢い子になれます。

三つ目は、「一人でできる子」になってください。朝は一人で起きていますか。お家の人に言われなくても歯を磨いたり顔を洗ったりできていますか。学校ではお家の人を助けてくれません。「自分で考え、自分一人でできる子」になってください。

四つ目は、「いのちを大切にする子」になってください。きまりを守り交通事故に遭わない。知らない人に声をかけられてもついていかないようにしましょう。また自分だけではなく、友だちのいのちも大切にできる子になってください。

この四つのことをしっかりと守れば、立派な一年生になれますよ。

それではここで、大勢のお客さんにご挨拶します。杉原谷小学校の一年生ですから、きっと静かに待っていられますね。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。大きなランドセルを背に校門をくぐるお子様の成長をご覧になり、喜びも一入のことと推察いたします。ただ一方で、お子様が小学校に馴染めるだろうか、友だちとうまくやっていけるだろうかなど、ご心配もあろうかとは思います。私たち教職員は、保護者の皆様のご期待や不安を真摯に受け止め、それにお応えし、お子様が伸び伸び楽しく学校生活が送れるよう、ご家庭と手を携えながら尽力して参ります。どうぞご安心ください。

また、お子様のご入学に際し、一言お願いを申し上げます。新しい生活がスタートするお子様に対し、お話を十分に聞いてあげてください。そして「がんばるあなたのことが大好きだよ」「あなたならきっとできるよ」とお子様を賞賛し、励まし、認める声かけをお願いいたします。一人一人の顔や性格が違うように、発達の速度や仕方も異なります。お子様の可能性を信じ、あせらずゆっくりと待つゆとりを大切にさせていただきますよう、お願いいたします。

最後になりましたが、ご来賓の皆様には公私ご多用の中、ご臨席賜り有り難うございました。今後も本校の教育活動推進にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

それでは一年生の皆さん、静かに待っていましたね。素晴らしかったですよ。いよいよ小学校生活の始まりです。明日から元気に登校してください。

以上をもちまして式辞といたします。

令和三年 四月 八日

多可町立杉原谷小学校長
吉田 重徳